

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 大朧宗徳
 (J A S D A Q ・ コード 6 6 2 8)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 代表取締役副社長 中野 宏
 電 話 0 6 - 6 2 2 6 - 7 3 4 3

営業外費用の計上、特別利益（負ののれん発生益）の計上および
 平成 27 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月期通期において営業外費用を計上するとともに、特別利益（負ののれん発生益）の計上をいたしますので、お知らせいたします。あわせて、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 2 月 13 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

(1) 為替差損の計上について

昨今の急激な為替相場の変動により、平成 27 年 3 月期通期連結決算において、為替差損 144 百万円を営業外費用に計上いたします。

(2) 持分法による投資損失の計上について

当社の持分法適用会社の業績悪化にともない、平成 27 年 3 月期通期連結決算における持分法による投資損失として 239 百万円を営業外費用に計上いたします。

2. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当社は、平成 27 年 3 月 2 日に、パイオニア株式会社の連結子会社であるパイオニアホームエレクトロニクス株式会社（現：オンキヨー&パイオニア株式会社）の全株式を取得し完全子会社といたしました。これにともない、平成 27 年 3 月期通期連結決算において特別利益（負ののれん発生益）792 百万円を計上する見込みであります。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成 27 年 3 月期 通期業績予想の修正等 （平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	35,000	△2,100	△2,300	△1,800	円 銭 △28.63
今回修正 (B)	35,500	△2,700	△3,500	△4,100	△65.21
増減額 (B - A)	500	△600	△1,200	△2,300	—
増 減 率 (%)	1.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	36,060	291	△451	△459	△7.47

(注) 平成 27 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は、平成 27 年 3 月 2 日実施の第三者割当増資による新株式の発行分 (10,835,900 株) を含めた期中平均発行済株式数により算出しております。

(2) 修正の理由

当期におきまして、円安ドル高による原価率の上昇や旧製品の処分費用に関わる販売費の増加などにより営業利益が悪化いたしました。また、上記営業外費用の計上により通期での経常利益も予想を下回るものと見込んでおります。さらに、パイオニアグループのホームAV事業、電話機事業およびヘッドホン関連事業の連結組込み処理において、当初想定していた取得価格と取得資産の差額や、両グループの会計処理基準の違いや時価評価額の相違などにより、のれんの想定金額に差異が生じることとなり、当期純利益が前回予想を下回る見込みとなることから、業績予想の修正を行なうものです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上